

# 令和3年度 事業計画

## 1. はじめに

新型コロナウイルスの影響を受け、世界中が今までの日常を失いました。日本でも新型コロナウイルスが蔓延する中、新しい生活様式を模索している状況であります。当センターが受託している観光業や飲食業の仕事についても、一時休業や契約の解消などの事態も発生してしまいました。

このような状況ではありますが、英会話教室、自主トレサークル、会員バス旅行など、会員向け事業が評価されて、会員数の伸びが神奈川県下でトップクラスとなりました。会員拡大が進む中、新しい仕事を獲得して会員の就業に繋げていきたいところですが、現在のコロナ禍では非常に厳しくなっており、今後は**With** コロナ、**After** コロナの中で、どのように就業拡大に努めるかが課題となります。

第3次中期計画（2018年度～2022年度）も4年度目となり終盤に入ります。本年度は、高齢化に対応する就業開拓に力を注ぐとともに、就業のミスマッチの解消に努め、第3次中期計画の目標である契約金額（3億8千万円）の達成を目指していきます。

また、会員の生きがいの充実や地域社会の活性化を図るため、ボランティア活動、サークル活動、カルチャー教室など、会員にとっても魅力あるものを、総務企画委員会を中心に検討いたします。引続き、就業だけでなく様々なイベント等を開催し、センターの魅力を発信していきます。

各種団体や企業と連携を深め、センターの認知度の向上を目指すとともに、効果的な情報発信を行うため、広告宣伝にも力を注いでいきます。

今後も、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、会員の就業機会と交流活動の提供に努め、活気溢れる、魅力あるシルバー人材センターを目指していきます。

## 2. 事業実施計画

### (1) センター体制の強化

会員によるセンター運営の円滑化を図るとともに、事務局の体制強化を図るため、次の項目に取り組みます。

- ① 事務局体制の強化の検討
- ② 生涯現役推進協議会との連携
- ③ 介護事業所との連携

### (2) 会員数の拡大

会員数を増加させ、センターの拡充と活性化を図るため、次の項目に取り組みます。

- ① 入会促進策の検討
- ② 退会防止策の検討
- ③ 女性会員の拡充

### (3) 就業機会の拡大

会員が希望する仕事や、高齢会員でも就業できる仕事を開拓するため、次の項目に取り組みます。

- ① 企業訪問の実施
- ② 就業の適正化の推進

### (4) 地域活動及び交流活動の活性化

会員が、ボランティア活動等の地域社会へ参加し、生きがいの充実を図り、地域社会の活性化の活性化に貢献するため、次の項目に取り組みます。

- ① 地域貢献活動の検討
- ② 会員相互の交流機会の拡充

### (5) 安全就業の推進

健康管理、体力づくりなどを促進し、安全就業の徹底を図るため、次の項目に取り組みます。

- ① 安全意識の啓発・徹底
- ② 安全巡回の実施
- ③ 健康管理・体力づくりのための事業の検討
- ④ 事故分析と防止策の検討

### (6) 広報活動の充実

センターの認知度を上げ、効果的な情報発信を図るため、次の項目に取り組みます。

- ① 地域情報誌の活用
- ② 様々な広報形態の検討
- ③ 会員への情報発信の検討